

記事 ○ 第12回リニア地下鉄軌道・車両境界領域技術検討会の開催について

○ 第12回リニア地下鉄軌道・車両境界領域技術検討会の開催について

去る10月18日(木)及び19日(金)に、第12回リニア地下鉄軌道・車両境界領域技術検討会を、横浜市交通局会議室及び(独)交通安全環境研究所会議室等をお借りして開催しました。

同検討会は、当協会「リニアmetro研究委員会」の下部組織として、リニアmetroの軌道・車両間の境界領域に係る保守管理及びその課題と対策について調査検討を進めることを目的に、水間主査(交通研理事)をはじめ、リニアmetroの運営・建設事業者の実務関係者とともに、東京metroの技術関係者等を委員として参画頂く形で構成しており、平成20年7月の初回検討会以来、各関係事業者持ち回りで開催し、本年5月開催の第11回検討会に続き、今回は上記各リニアmetro運営・建設事業者委員等約30名の参加により開催しました。

第一日目は、横浜市交通局にて開催し、車輪・レール間に係る課題の検討とともに、省エネ化に向けた改善策等に関して討議・意見交換を行いました。

第二日目は、(独)交通安全環境研究所に場所を移し、同研究所の台上試験機によるリニアmetro台車試験等を視察するとともに、次回以降の検討課題及びその進め方等について討議しました。

会議等の様子は、下記の写真のとおりです。



～検討会の模様～



～リニアmetro台車試験の視察～

(注) 必要に応じ、社内へ転送、回覧などをお願いします。

配信先を変更又は追加した方がよい場合は、新しい配信先の職名、氏名及びメールアドレスをお知らせ下さい。

本短信について、ご意見をお寄せ下さい。

連絡先: mukaida@jametro.or.jp